

報道関係各位

2023年4月27日 株式会社クロス・マーケティング

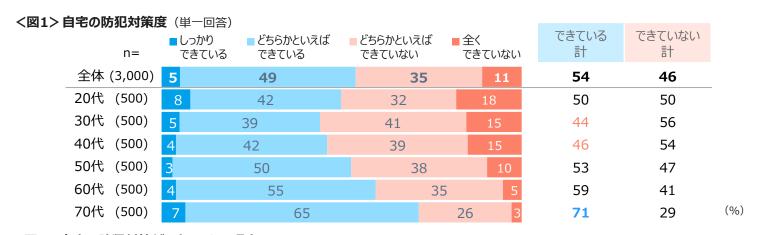
自宅の防犯対策が「できている」家庭は54% 防犯対策が進まないのは「お金がかかる」「何をすればいいのかわからない」から

- 防犯に関する調査(2023年) 備え編-

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、2023年4月、持ち家一戸建てに住む全国20~79歳の男女3,000名を対象に「防犯に関する調査(2023年)」を行い、防犯意識、不審者の訪問や不審な電話を受けた経験、住まいへの防犯対策などを聴取しました。今回は、自宅の防犯対策の度合い、対策をしていない理由、行っている防犯対策、1年間にかけられる防犯費用の金額、早期に行いたい対策などをピックアップし分析をしました。

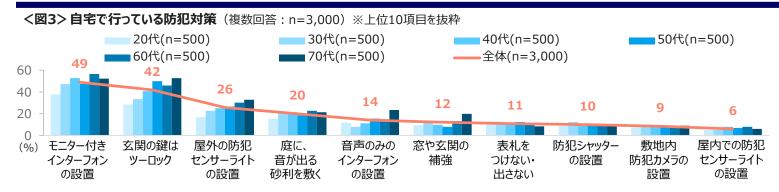
■調査結果 (一部抜粋)

- ✓ 【防犯対策度】 自宅の防犯対策ができているかを確認したところ、「しっかり+どちらかといえばできている」が54%、「全く+どちらかといえばできていない」が46%と「できている」家庭の方が若干多い。70代は「できている」割合が71%と高く、30~40代は40%台にとどまる。 <図1> 自宅の防犯対策ができていない理由として、「お金がかかる」は40代で、「何をすればいいかわからない」は、30~40代、「面倒」は60代で多い。「自宅周辺は治安がよく安心」は年代が上がるほど高まり、70代では37%に達する。 <図2>
- ✓ 【行っている防犯対策】 自宅で行っている防犯対策は、「モニター付きインターフォンの設置」が49%、「玄関の鍵はツーロック」 42%が主流。次いで「屋外の防犯センサーライトの設置」と「庭に、音が出る砂利を敷く」が20%台であった。<図3>
- ✓ 【**防犯対策にかける金額と行いたいこと**】 今後1年間で防犯対策にかけられる金額を聴取した。全体の平均は14,142円であり、金額の高い60~70代は18,000円に近く、低い20~30代は11,000円に届かない額であった。<図4>早期に行いたい防犯対策は、「カメラ付きインターフォンの設置」「屋外の防犯カメラの設置・増設」「センサーライトの設置・増設」「窓ガラスに防犯フィルムを貼る/割りにくい強化ガラスに替える」「ホームセキュリティ会社との契約」などの声が目立った。<図5>
 - ◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230427security/



<図2> 自宅の防犯対策ができていない理由(複数回答)※ベース: 自宅の防犯対策ができていない人 20代(n=251) 30代(n=280) 40代(n=270) ■50代(n=237) ■70代(n=143) 60代(n=203) 全体(n=1,384) 29 40 27 23 19 11 20 33 31 30 29 37 何をすればいいか 面倒だから お金がかかるから 自宅周辺は治安が 時間がかかるから、 (%)時間がないから わからないから よく安心だから 1





<図4> 今後1年間に自宅の防犯対策にかけられる金額

(単一回答の加重平均)

※ベース:自宅の防犯対策にかけている金額がわからない人を除く

	n=	平均金額(円)
全体	(1,939)	14,142
20代	(301)	10,671
30代	(336)	10,872
40代	(339)	14,808
50代	(313)	12,478
60代	(336)	17,796
70代	(314)	17,998

<図5>早期に行いたいと思う防犯対策(自由回答抜粋)

- カメラ付きインターフォンの設置
- 屋外の防犯カメラの設置・増設
- センサーライトの設置・増設
- 音の出る砂利を敷く
- 鍵の変更・強化/ツーロックに変更
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼る/割りにくい強化ガラスに替える
- ホームセキュリティ会社との契約
- 地域との連携/近所の人とのコミュニケーション強化

■レポート項目一覧

- □ 属性設問(性別/年代/未既婚/居住地/子ども有無/同居家族/職業/世帯年収/ポテンシャル・ニーズ・クラスター判別結果/自宅の階数/庭の有無/ 外から庭への入りやすさ/塀の有無/玄関以外に鍵のかかる入口の有無/犬の飼育有無/防犯意識の高さ/自宅の防犯への不安度)
- □ 調査結果サマリー

▼調査結果詳細

- □ 自宅の防犯対策度
- □ 自宅の防犯対策ができていない理由
- □ 家族で防犯に関して話し合った経験
- □ 自宅でしている防犯対策
- □ 自宅で今後(今後も)行いたい防犯対策
- □ 今後1年間に自宅の防犯対策にかけられる金額

- □ 近所とのコミュニケーション状況
- □ 自宅周辺の防犯灯の有無
- □ 住んでいる地域の見守りボランティアの有無
- □ 防犯関連情報の入手経路
- □ 早期に行いたいと思う防犯対策(自由回答抜粋)

▼参考資料

□ ポテンシャル・ニーズ・クラスター (PNCL) について

◆レポートのダウンロードはこちらから

https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230427security/

■調査概要

: 20~69歳: 2023年4月3日(月)~4月4日(火) 調査手法 : インターネットリサーチ 調査期間 : 全国47都道府県 調査地域

70~79歳:2023年4月10日(月)~4月11日(火)

調査対象 : 20~79歳の男女、持ち家一戸建て居住者 有効回答数: 本調査3,000サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

: 株式会社クロス・マーケティング https://www.cross-m.co.jp/ 会社名

所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立 : 2003年4月1日

: 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹 代表者

事業内容:マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275

E-mail: pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。 <例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」